

棒縛
ぼうしほり

野村万作・萬齋 狂言の会

野村万作

野村萬齋

野村裕基

萩大名
はぎだいみょう

令和6年

9月6日(金)

開演18時(開場17時)

遠野市民センター大ホール

全席指定 一般 4,500 円 高校生以下 2,500 円 (当日各500円増)

※未就学児童入場不可。無料託児を希望する場合は、8月21日(水)までに要予約。(未就学児対象)

公演では、狂言師 高野和憲より
詳しい解説があります。

チケット発売開始

7月6日(土)

プレイガイド

遠野市民センター とびあ みやもりホール
(一財) 遠野市教育文化振興財団
チケットぴあ (Pコード: 527-600)

電話予約: 遠野市民センター (0198-62-4411) のみ
(午前9時～午後5時・7/6は午前10時～)

主催: 遠野市・遠野市教育委員会

後援: 遠野市芸術文化協会

主管・お問い合わせ:

一般財団法人遠野市教育文化振興財団
TEL.0198-62-6191(内線 221)



遠野市教育文化
振興財団 HP

当日は駐車場の混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってお越しください。
詳細は当財団HPをご覧ください。

野村万作・萬齋 狂言の会

解説

高野和憲

演目

「萩大名」

大名

野村万作

太郎冠者

内藤 連

亭主

中村修一

「棒 縛」

太郎冠者

野村萬齋

主

深田博治

次郎冠者

野村裕基

あらすじ

◆萩大名◆

近々都から帰国することになった田舎大名が、太郎冠者の案内で、とある庭園に萩の花見に出かける。風流者の亭主が、来客に必ず一首所望することを知っている太郎冠者は、「七重八重 九重とこそ思ひしに 十重咲きいづる 萩の花かな」という聞き覚えの歌を大名に教えておく。見事な庭を楽しんだ後、いよいよ歌を詠むことになるが、大名は…。

秋の風情豊かな庭を舞台に、豪快な大名と繊細な和歌の世界のギャップが笑いを誘います。三人の軽妙なやりとりをごゆっくりお楽しみください。

◆棒 縛◆

二人の家来が、留守番中に酒蔵の酒を盗み飲んでいると知った主人は、太郎冠者を棒に、次郎冠者を後ろ手に縛って出かけてしまう。それでも酒が飲みたい二人は知恵を絞り、縛られたまま酒を飲むことについて成功する。酔った二人が謡えや舞えやと大騒ぎしていると…。

自由の利かない手で酒蔵の戸を開けたり、舞を舞ったりと、遊び心に裏付けられた自由さがある作品です。観ているこちらもち心楽しくなる、狂言の代表作の一つです。



野村 万作

のむら まんさく



野村 萬齋

のむら まんさい



野村 裕基

のむら ゆうき

1931年生。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）、文化功労者。日本芸術院会員。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。3歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ品格ある芸で国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。芸術祭大賞、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞、ニューヨーク・ジャパンソサエティ賞等、受賞多数。早稲田大学芸術功労者、練馬区名誉区民。2023年文化勲章を受章。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『法螺待』『敦一山月記・名人伝一』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の指導にも尽力。著書に『太郎冠者を生きる』（白水社 u ブックス）、『狂言を生きる』（朝日出版社）等。練馬文化センター名誉館長。

1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。3歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、『敦一山月記・名人伝一』『マクベス』『子午線の祀り』『能 狂言『鬼滅の刃』『ハムレット』をはじめ古典の技法を駆使した作品の演出など、現在の日本の文化芸術を牽引するトップランナーのひとりとして幅広く活躍。1994年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞等受賞多数。2021年観世寿夫記念法政大学能楽賞、2022年松尾芸能大賞受賞。石川県立音楽堂邦楽監督、東京芸術大学客員教授。（公社）全国公立文化施設協会会長。

1999年生。野村萬齋の長男。祖父・野村万作及び父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。3歳の時に『靱猿』で初舞台後、子方として国内外を問わず多数の舞台に出演。2017年『三番叟』、2020年『奈須と市語』、2022年『釣狐』を抜き、「万作の会」の若手狂言師の一人として狂言・能の舞台を勤めている。2023年3月、舞台『ハムレット』（世田谷パブリックシアター、野村萬齋演出）でタイトルロールのハムレット役を務めた。能楽協会会員。

無料託児開設

乳幼児から就学前のお子様を安心してお預けください。
利用を希望される方は、
8月21日(水)までに
ご連絡ください。（要予約）

開設時間 / 開場時間～終演まで
場 所 / 遠野市民センター3階 書院
定 員 / 先着8名